

GMT協同組合

「行動原則」

- 1.関係法令の遵守
- 2.人権尊重、労働環境・生活環境の把握及び改善
- 3.相互理解と信頼関係の醸成
- 4.能力開発への尽力
- 5.JP-MIRAIプラットフォームの発信



「2023年度_GMT活動」

- 1.求人面接前の外国人との情報交換強化とその方法
- 2.行動制限の有無確認、住環境の快適化提案
- 3.防災・交通安全セミナー、交流イベント多主催
- 4.日本語教育、専門分野修得へのサポート
- 5.「Kumamoto Kurasu」設立とのリンク

1.～①求人面接前の外国人との情報交換強化とその方法

- ・外国人材_受入企業ともに、

「こんな筈ではなかった」・・・を最小限に。

②会社説明会

- ・仕事内容、住居の具体的情報、生活環境、給与などについては、特に詳細な情報を伝える。

④内定後の定期面談

- ・現地教育期間の段階から、交流の機会を増やし、受入企業担当者・管理団体担当者との親密性を高め、人材及び受入企業の不安要素を削減する

* 人材と受入企業間のより具体的な情報共有の機会を増やし、熊本（地方）への応募の段階で「熊本を知り、熊本に定着する（Kumamoto Kurasu）」ことに積極的また能動的に熊本を選ぶ人材をつなぐ。

①オンライン交流会（テスト実施）



②会社説明会



・業務内容、雇用条件、住環境の具体性を持って



③面接/内定



④人材との定期面談



・1回/週の自由メール交換（人材/企業・管理団体）



・1回/月のOnline面談（Free質疑応答）



・**直接の現地訪問面談**

⑤各種申請手続き



・機構、入管、労働省、大使館



⑥入国



⑦入国後講習

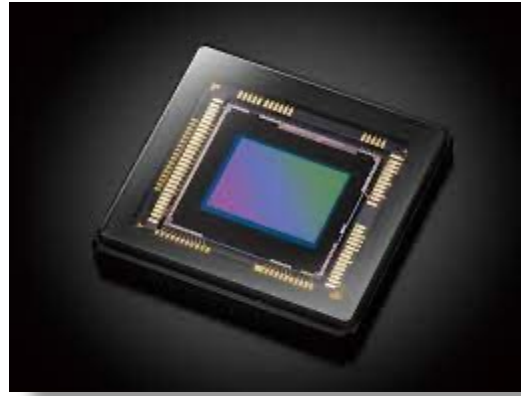


⑧配属

1.～②求人面接前の外国人との情報交換強化とその方法

職場での業務イメージ+雇用条件

半導体電子部品の製造（前工程） Manufacture of semiconductor electronic components.



半導体電子部品の検査（後工程） Inspection of semiconductor electronic components.



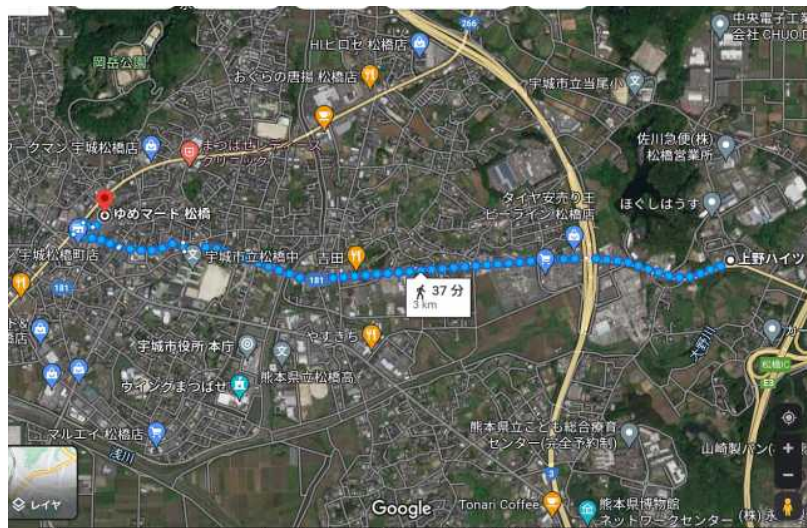
絶縁画像検査What Work?



* 雇用条件書の詳細と、直近の同職場での給与明細サンプルを使用して、支給額と控除額の具体的説明

1.~③求人面接前の外国人との情報交換強化とその方法

買い物環境



詳細なマップ



宿舎環境



1.～④求人面接前の外国人との情報交換強化とその方法

熊本県の景勝地・周辺環境



清流日本の川辺川



SL列車_人吉



阿蘇草千里



熊本城



白糸の滝

1.~⑤求人面接前の外国人との情報交換強化とその方法

GMT協同組合島巻様

Cc:関係者各位

こんにちは。

いつも お世話になっております。

キン ス ス チョーです。

今週の週報お送りいたします。

毎週 お忙しいところを 私の週報をお読みいただき、本当に ありがとうございます。お返事もありがとうございます。

日本人の恋人が出来たら お言います。

新しい本の 内容は がっかりする時とか諦めたい気持ちになる時 どうするべきかという方法です。

私が好きな本は 憂鬱なときに読むために。"Moe Shin"さんが書いた本です。

数年前 友達と一緒に" Main Ma Ye Mountain"という山に行きました。

その山に 恋人と登ったら 別れるそうです。

昔 その山の 隣に "PoPa"という町がありました。その町を治める 王に 娘が一人いました。

娘は お父さんが 好きじゃない 人と恋をしました。お父さんは とても 怒りました。

彼女はうちから 出て行って

自分が好きな人と一緒に 住みました。

しかし 彼女が持って来て お金とか他の貴重品 とかを全部 使って行って とき その人に彼女は放棄されました。

彼女はとても 悔しくて "Main Ma Ye Mountain"という山へ 行って 自殺しました。

自殺する前"この山へ来るペアは 絶対に別れますように"と言って 誓いました。

それで その山に 登るペアは別れそうです。私と一緒に あの山に登ったペアは 今は 別れてしまいました。

別れた理由は その山に登ったせいなのか ほかのことせいなのか 分かりません。

その話を信じて その山へ行かないペアもいます。

今週の週報を私の国の有名な所のことを書いてお送りしました。

毎日 日本語も一所懸命 勉強しています。

以上です。

キン ス ス チョー

1.～⑥求人面接前の外国人との情報交換強化とその方法

月間Online面談報告_例

番号	面談内容のレポート	名前	バンイピュー
		面談日	2023年6月16日
1	自分で分かったこと	私は分かったことは組み合いが日本へ行ったら外国人とコミュニケーションをよく取れるように日本語の会話がたいせつと言いました。 私は質問を2つ聞きました。1つの質問は会社でどの人がたくさんいますか。その質問を聞きました。組合が会社でベトナム人がたくさんいると言いました。 2つの質問は工場の近くにテパートや病院がありますか。自転車で行ったらどのぐらいかかりますか。 組合が工場の近くにコンビニや病院があります。自転車で行ったら十五分ぐらいかかると言いました。	
2	分からなかったこと	分からないことはありません。	
3	理解できなかったので通訳に教えてもらったこと	ありません。	
4	仕事について重要なポイント	仕事について重要なことは会社で外国人とコミュニケーションをよく取れるように日本語の会話がたいせつと言いました。	
5	企業様に教えてもらったこと	皆さんは日本語が上手と言いました。皆さんはアニメとか歌もき行ったのでどうな歌とかアニメが好きですか。その質問を聞きました。 私たちがきみつのヤイバ(Demon Slayer)アニメとかてがみ歌とかかみ飛行機の歌をき行ったと言いました。 組合が日本へ来たら歌を一生に歌ましようと言いました。	
6	企業様に質問何個ぐらい聞いたのでしょうか。	グループの質問として(2)個	
7	面談内容を自分で何パーセントぐらい分かったのでしょうか。	(85)%	

番号	面談内容のレポート	名前	ティン テツ チョー
		面談日	2023年 2月16日
1	自分で分かったこと	仕事でベトナム人が多いこと 組合で住んでいる時は税金を払わないこと 朝食は自分のお弁当を持ってくること 日本に初めて来る時は三万円ぐらい持ってくるほうがいいこと 仕事はいつも徹底働くばかりじゃなくて仕事によって様々違うこと	
2	分からなかったこと	税金のこと	
3	理解できなかったので通訳に教えてもらったこと	組合の時に税金払うかどうか分からないこと	
4	仕事について重要なポイント	日本語がもっと話せるように頑張ってもらいたいこと	
5	企業様に教えてもらったこと	日本語が話せるため 会話練習をさせてほしいこと	
6	企業様に質問何個ぐらい聞いたのでしょうか。	(1)個	
7	面談内容を自分で何パーセントぐらい分かったのでしょうか。	(70)%	

2.行動制限の有無確認、住環境の快適化提案

・外出外泊への制限や、妊娠などが発生した場合の対応

→参考例などについて訪問説明会を実施し、不適正な対応を未然に防止

・定期面談による住居（宿舎）の不具合有無確認と5S衛生環境の確認～

→迅速な企業へのフィードバックによる修復改善

→衛生的な生活環境を守るための、清掃教育アドバイスサポート

・プライバシーな空間提供～個室対応可能な住環境の増室を提案していく

→最近では受入企業にもその認識は共有が進み、個室対応の宿舎も増えている

・家族帯同を希望する人材向けの住居整備

→特に技人国などの就労ビザ在籍者には、そのニーズが高まっている

<不具合報告例>

・部屋番号（201号）

⇒玄関と洗面所の電球が切れている

掃除機がないため、隣の部屋から借りて使っている

・部屋番号（101号）

⇒洗面所の電球が切れている

換気扇からおかしい音がでている
室内灯のリモコンがない

・部屋番号（103号）

⇒シャワーヘッド根元漏れ及びシャワー室の蛇口水漏れがある



3.防災・交通安全セミナー、交流イベント多主催



「山のイベント」

ブナやイチイの大木のトレイルを歩く、九州トレイル紅葉トレッキング

・約60名の参加者が集まりました (2023年11月)



「川のイベント」

2024年3月に実施の「川辺川FlyFishingイベントには」約80名が参加 (2024年3月)

第1回 五木村

Asian Global

川辺川フライフィッシング祭り

KumamotoKurasu多文化共生事業として、今年初めての「川辺川フライ釣りイベント」を開催します！日本一の清流の春を、満喫しましょう！

2024年3月10日開催

・集合_午前09:30

「溪流ヴィラ」下の河原集合

*ランチ_BBQ&Dance!

Schedule

- ・10:00_「東知憲氏」Flycasting School
- ・11:30_「渋谷直人氏」Flyfishing Demo
- ・14:00_「嶋崎了氏」Flytying Demo

主催 Kumamoto Kurasu多文化共生事業実行委員会
事務局 JICA熊本

協賛・協力

五木村の観光に関するお問合せは
五木村観光情報センター
ITSUKI-mura Tourist information center
Call 0966-37-2611

Roadside station Komoriuta no sato ITSUKI
道の駅 子守唄の里五木 / 0966-37-2301
特産品や加工品など多数販売。オンラインショップも充実。RV パークも併設され、キャンピングカーでも快適に過ごせる。

Historia Terrace ITSUKIDANI
五木村の歴史・文化・伝統が展示される。資料館。お子様向けの子ども館は、木のおもちゃが多数あり大人気。

KEIRYU VILLA ITSUKI
溪流ヴィラ ITSUKI / 0966-29-8050
清流川辺川沿いに建つわずか6棟のヴィラタイプ宿泊施設。自然に囲まれた、静かな環境で、リラクゼーションのひと時が味わえる。



3.交流イベント_AsianGlobal フライフィッシング祭り～2024年3月10日～



4.日本語教育、専門分野修得へのサポート

「受入企業側の日本語の使い方 セミナー実施」

「やさしい日本語」の無料配布により定期開催

「人材側への日本語学習サポート」

- ・ JLPT合格レベルに合わせた奨励金の提供
- ・ 企業でのキャリアアップへのリンク（インセンティブ）

に ゆ う も ん がい こ く じん
入 門 ・ 外 国 人 と
に ほ ん ご に ほ ん ご
やさしい 日 本 語 で
に ほ ん ご は な 話 そ う
吉 開 章

発見!
日本に住む外国人のうち英語ができる人 44%
日本に住む外国人のうち日本語ができる人 63%

「日本に住む外国人は、英語ができる人より、日本語ができる人の方が多い。」(本書より)

アスク出版、200ページ、1870円（税込）、ISBN 978-4-86639-352-0

「ハサミの法則」を使うと、外国人に日本語が伝わりやすくなる

やさしい日本語で話す一番の心得は、「ハサミの法則」です。はっきり言う、さいごまで言う、みじかく言う、の最初の文字をとって、「ハサミ」です。

「はっきり言う」は、口をちゃんとあけて発音するということです。「ゆっくり言う」こととは違います。ゆっくり言いすぎるとむしろわかりにくくなります。

「さいごまで言う」は、文末まできちんと話すことです。「それはちょっと……」とか、「それ、違うから」のように、中途半端な話し方は、相手が戸惑います。

「みじかく言う」は、文字通り一文を短くすることで、ハサミの法則の中で一番大事です。一文が長すぎると相手が理解できず、内容が伝わりにくくなります。

5. 「Kumamoto Kurasu」 設立とのリンク

KUMAMOTO KURASU (KK) とは

「選ばれる熊本」のため、外国人材の適切な受入れ、労働・生活環境の改善、多文化共生社会の実現に賛同する企業・外国人コミュニティ・支援団体・行政機関等が協働するグループです。

なぜ、いま、KUMAMOTO KURASUか？

「選ばれない」リスクの増大

2030年、熊本県の人手不足は推計6.5万人
しかし・・・

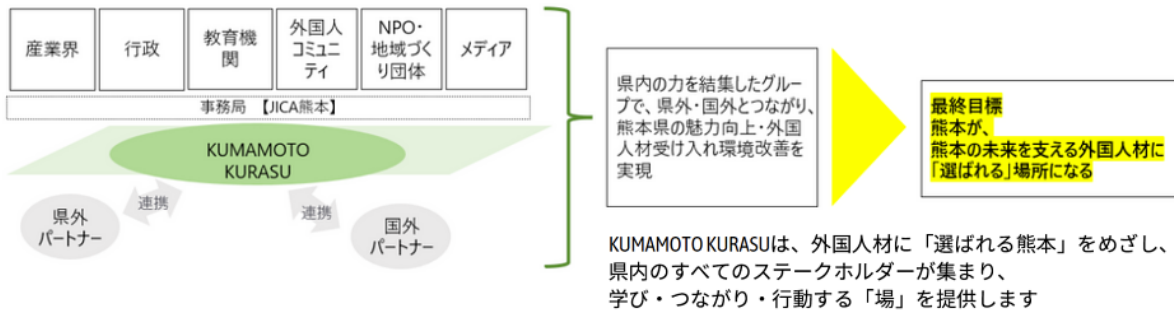
①地元での就職	②東京への流出	③外国人材の意向
全国的に、新卒者の「地元就職」志向は、80%→70%に低落	コロナ禍での「東京から地方へ」の動きは収束。ふたたび東京への流入が加速している	将来も熊本に暮らし・働きつづけたい、と考えている外国人住民は、47%だけ

九州経済調査協会「九州経済白書」2024より

外国人材に関する課題

- ・ 仕事・生活条件が聞いていた話と違う
 - ・ 最低限のルールが守られるか不安
 - ・ 今後のキャリアアップが見通せない
 - ・ 身の回りに頼れる・相談できる日本人がいない
 - ・ 地域コミュニティと関係づくりができない
 - ・ 日本語・熊本弁が難しい
 - ・ 家探しが難しい
 - ・ 熊本を知る・楽しむ機会がないまま終わってしまう
 - ・ 交通ルール、マナー、やり方が違う
 - ・ 交通手段が無い
 - ・ 地震・水害が起こったらどうしたらいい？
- など...

活動イメージ



KUMAMOTO KURASUキックオフシンポジウム
選ばれる？選ばれない？？クマモト最前線

日時：2023年3月18日(月) 15:00 - 17:00
会場：熊本城ホール中会議室B
参加：無料。定員100名

1. 開会挨拶 遠藤浩昭 KUMAMOTO KURASU会長（熊本県国際政策相談役）
来賓挨拶 三輪孝之氏 熊本県商工労働部長
吉成安恵氏 国際協力機構(JICA)九州センター所長

2. 基調講演：木之内均 東海大学熊本キャンパス長
熊本の産業界における人材確保と外国人材の活躍
～新たなビジネスチャンスへ～



3. パネルトーク「選ばれる？選ばれない？？クマモト最前線」

- (パネリスト)
- ・ 桜十字グループ 上村啓輔氏
 - ・ 東海大学熊本キャンパス長 木之内均氏
 - ・ GMT協同組合 島巻弘允氏
 - ・ 熊本大学/熊本ネパール協会 ハリ・デブコタ氏
 - ・ 在熊本ベトナム人協会 レー・ティ・チャム氏
 - ・ 熊本県労働雇用創生課 霜出豊和氏
 - ・ 熊本県観光国際政策課 原麻梨子氏

TSMCの進出により、さらなる成長を遂げる熊本経済。しかし一方で、製造業・農業・介護・・・すべての業界で、人手不足が深刻化し、外国人材の役割も高まっています。熊本は、どのような人材を求め、どうやって、それらの人材に選んでもらうのか。各産業セクター・在住外国人などの立場から、熊本を代表するキーアクターたちが、足下の厳しい現実を踏まえ、「選ばれる熊本」の最前線を語ります。

5. 「Kumamoto Kurasu」 設立とのリンク

・ 今後の取組み ・

➤ 送出機関・日本語学校国との「Kumamoto Kurasu」に則った提携強化

➤ ILO/RBA基準の再認識活動の模索と実践

➤ 「ゼロフィー」への取組み開始

<2023年11月_インドネシア人材フォーラム>参加に学ぶ

- インドネシア_2024年2月：キャムコムGRP様のスキームを水平展開させて頂き、機関との協定締結
- ミャンマー_2024年3月4日：提携機関とのゼロフィープログラムの実現検討開始
- ネパール_2024年3月中旬：提携機関とのゼロフィープログラムの実現検討開始